

平成 28 年度 第 1 回理事会議事録

日 時：平成 28 年 5 月 23 日(月) 19:00～22:00

場 所：群馬大学医学部保健学科

出席者：【理事】 山路、後閑、吉田、山崎、臼田、新谷、榊原、下谷、浦野、高麗、柴

【第 24 回群馬県理学療法士学会】 今野、金城

【監事】 七五三木

欠席者：【監事】 柳澤

書 記：渡辺

報告事項

1. 第 24 回群馬県理学療法士学会について

協賛金、座長候補者、ゲスト展示企画について報告された。

ゲスト展示企画については報告中審議となり、一般者の参加についても認めるものとなる。ただし、学会参加者と一般者が混入しないようにエリアを分ける等に留意する。

2. 平成 28 年度研修会事業計

研修会の日程がほぼ決定しており報告された。また、部員・部長体制についても報告された。

3. 理学療法群馬第 27 号について

研究論文 7 編、症例研究 6 編、報告 1 編で、表紙にぐんまちゃんを掲載予定。8 月上旬校了で 9 月に発送予定。

4. 平成 27 年度決算報告

平成 28 年 5 月 13 日に会計監査を実施。予算執行状況について報告された。

5. 平成 27 年度特別支援学校理学療法士派遣事業・部員変更報告

平成 27 年度特別支援学校理学療法士派遣事業について、登録理学療法士数、参加者数、実施件数が報告された。また、部員の変更についても報告された。

6. 各部、会計担当者選定時のお願い

会計処理を不備なく行えるように、会計担当者の任期、交代時の留意点等について担当理事より報告された。

7. 平成 28 年度生涯学習部および卒前教育部の体制について

生涯学習部、卒前教育部の体制について報告された。

新人教育及び生涯学習ポイントの認定は、講師が基本的に専門または認定理学療法士であり、理学療法の内容に関するものについて行うことも併せて報告された。

8. 地域包括ケアシステム推進部部員報告

地域包括ケアシステム推進部が総会で承認された場合の体制について報告された。

9. 第 3 回理学療法フェスタ 2016 in ぐんまについて、その他報告

1) 第 3 回理学療法フェスタ 2016 in ぐんまについて開催日時、場所、テーマ、催し物、広報について報告された。

2) 公開講座の案内について

広報について報告された。

3) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 ぐんまについて

4) 広報部員の交代について

広報部員の交代について報告された。

10. ニュース編集部員の交代について

ニュース編集部員の交代について報告された。

11. 部員交代報告

総務部員、福利厚生部員の交代について報告された。

12. ブロック局報告

1) 第 28 回公開講座

日時と開催場所について報告された。

2) 第 1 回ブロック局合同会議

平成 27 年度のブロック合同交流会の報告と、平成 28 年度事業予定について報告された。

3) 部員の増員

東毛ブロックの部員増員について報告された。

※報告中の審議として、公開講座のテキスト代は、熊本地震への募金とする。また、併せて今年度の各研修会場等に募金箱を設置していくこととなる。

13. 会員動向

平成 28 年 5 月 18 日現在、会員数 1651 名（勤務先会員 1416 名、休会 69 名、自宅会員 235 名）であり、新入会は 64

名（累計 64 名）であった。

1 4. 臨時全国士会長・事務局長会議について

地域包括ケアシステムを視野に入れた各都道府県士会の事務局強化がテーマであり、SWOT 分析を用いたグループワーク形式での研修・意見交換の場であったと報告された。

1 5. 健康福祉部派遣事業進捗状況報告・地域リハ推進部報告

<健康福祉部>

平成 28 年度、公開講座の参加者進捗状況について報告された。

<地域リハ推進部>

部会を開催し、①研修会について、②訪問リハパンフレットの配布について、③訪問リハリーダー研修会への派遣について報告された。

審議事項

1. 研修会における謝金・交通費等の支払いに関する講師への連絡について

講師依頼文、施設長宛の文章とともに、謝金に関する文章を封入することとし、業務は事務員にお願いすることで承認された。

2. 群馬内部障害系理学療法研究会の扱いについて

配布物の同封については、今年度は認める。このような依頼は今後も増える見込みがあるため、周知方法や単位認定については今年度の継続審議とする。担当は事務局とすることで承認された。

3. 「促通反復療法（川平法）の理論と実際」実技研修会の案内文発送のお願い

平成 28 年 6 月 26 日は県協会主催の研修会と総会があるため、その日の案内文に関しては同封しない。それ以外に関しては、審議事項 2 の結論と同様とする。

4. 管理者の人材育成のための研修システムについて

ブロック毎で開催される施設代表者会議を活用して研修を行う。連盟に業務委託することも視野に入れて運用していくことで承認された。

5. 第 25 回学会長の推薦について

群馬医療福祉大学の柴ひとみ先生を推薦することで承認された。